

児童の放課後に関するアンケート分析について

資料 2

1 アンケート分析<小学生の児童の保護者>

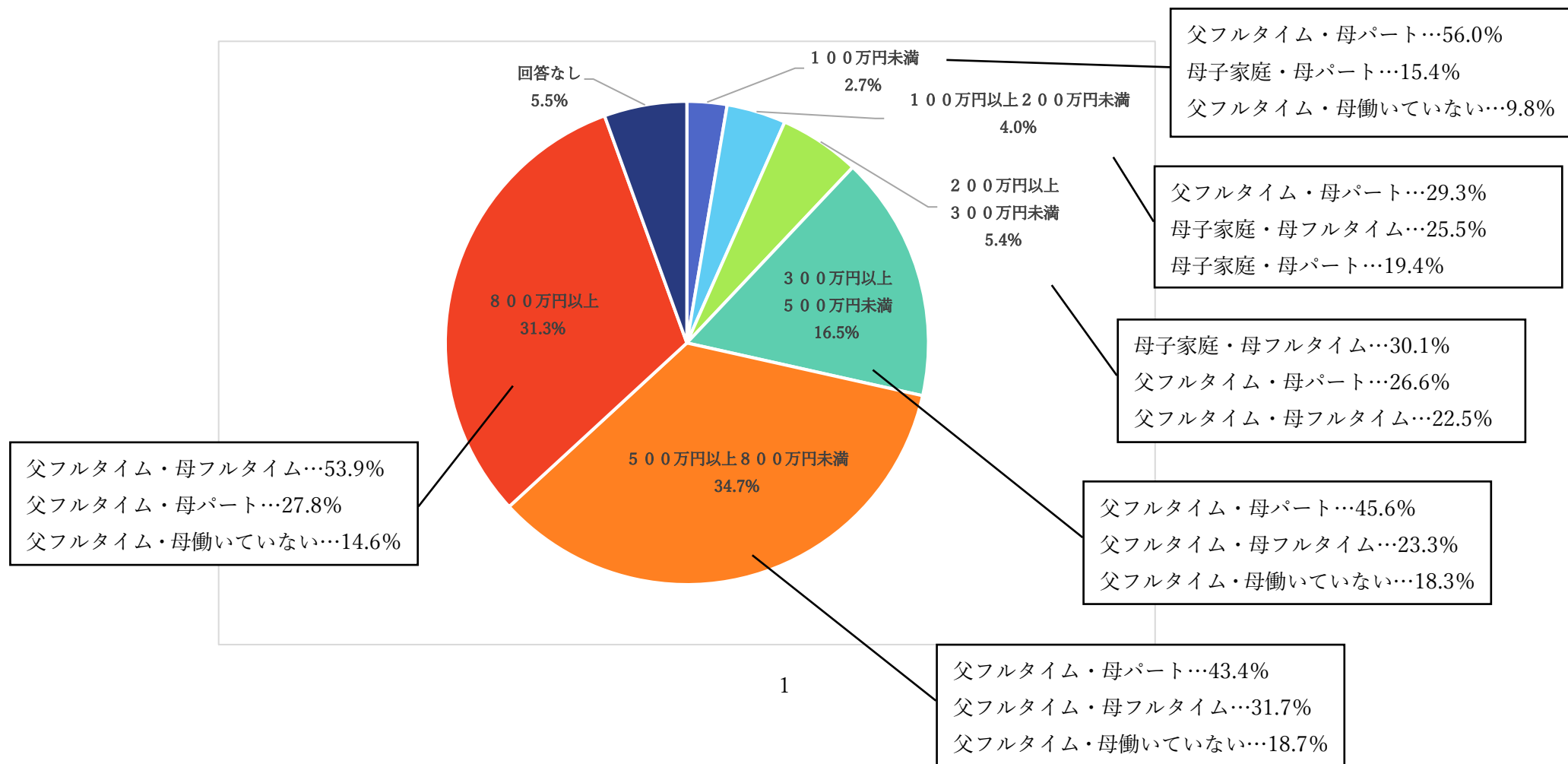
調査対象：枚方市在住の小学生（19,543 人）の保護者

回答者数：5,347 人

（1）世帯の経済状況と就労状況

質問 6 世帯の経済状況について教えてください。前年（2023 年）のあなたの世帯の年収（税込み）は、およそいくらですか。

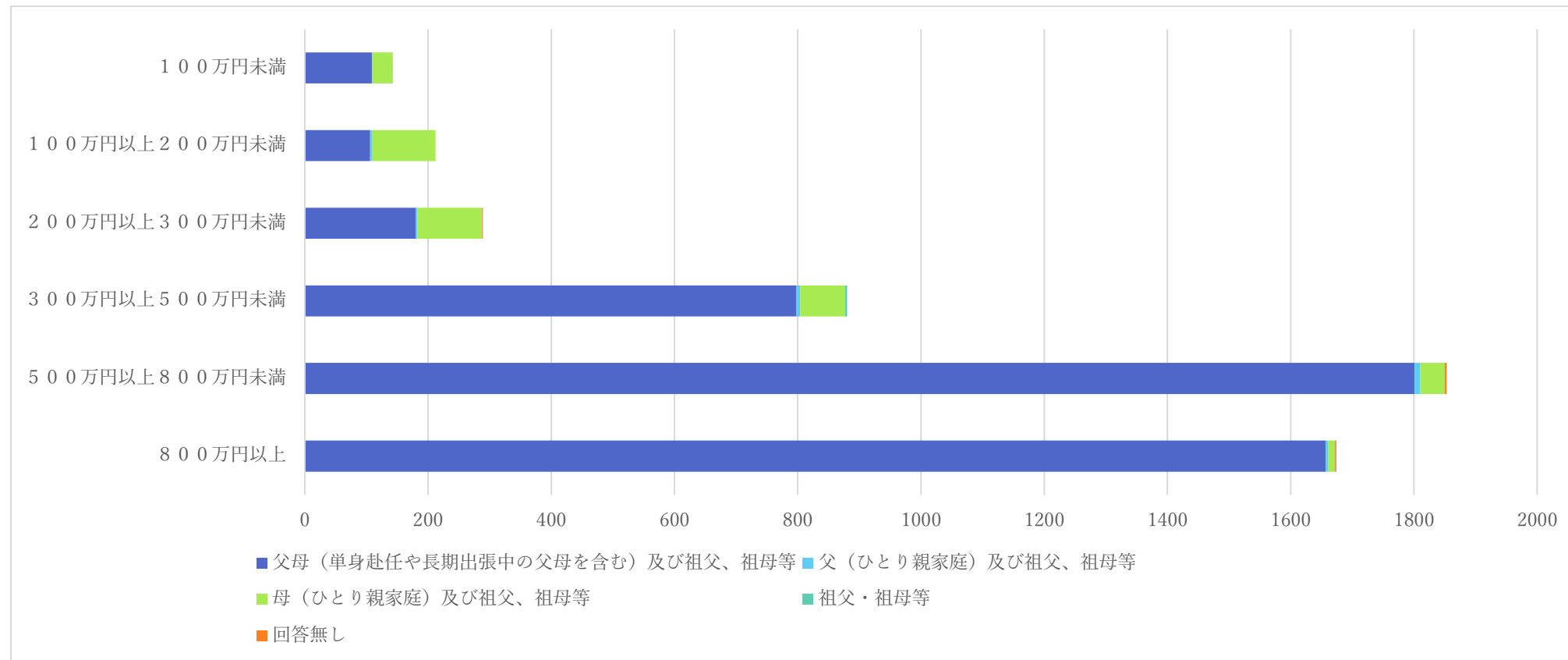
質問 3－1（質問 4－1）「お母さん（お父さん）」のお仕事の状況などについて教えてください。自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。



（２）世帯の経済状況と世帯の構成員

質問６ 世帯の経済状況について教えてください。前年（2023 年）のあなたの世帯の年収（税込み）は、およそいくらですか。

質問１ お子さんと同居し、生計を共にしている方（大人）を教えてください。

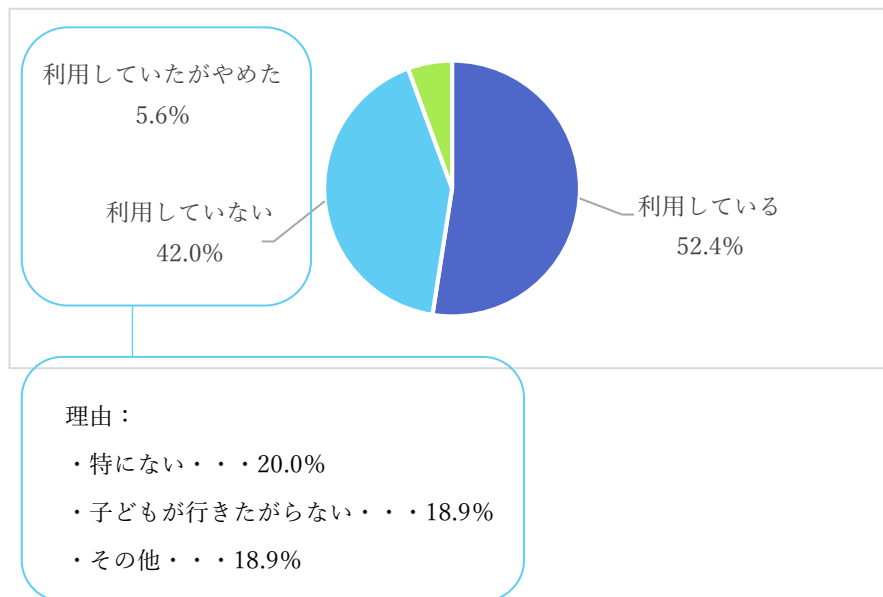


世帯年収が「100 万円以上 200 万円未満」の世帯は 48.6%が、「200 万円以上 300 万円未満」の世帯は 36.0%が一人親家庭になっています。高収入になるほど一人親家庭は減少し、「500 万円以上」になると 2.6%以下になっています。

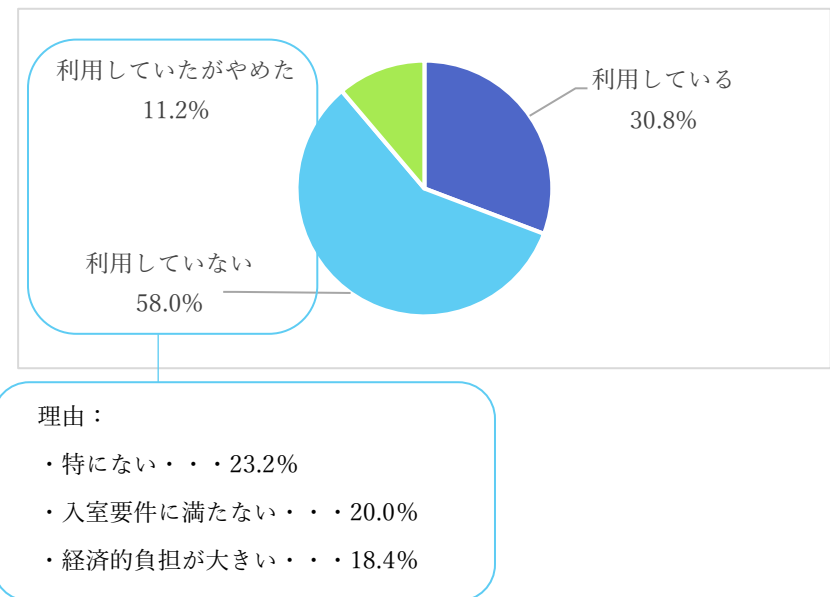
(3) 世帯の経済状況と放課後事業の利用状況

【質問6で「100万円未満」と回答した世帯】

①-1 放課後オープンスクエアの利用率



②-1 留守家庭児童会室の利用率



①-2 放課後オープンスクエアの向上として求めること

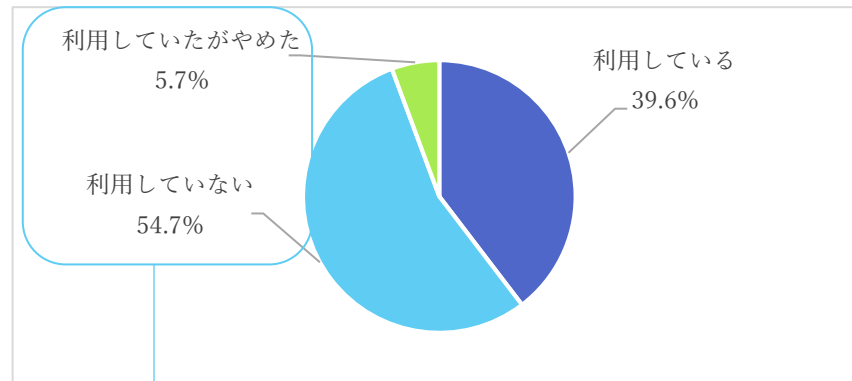
- ・施設の利用の充実（体育館や図書館等の利用）・・・18.4%
- ・三季休業期の昼食サービス・・・16.3%
- ・三季休業期のおやつ提供・・・11.2%
- ・スタッフの対応・・・11.2%

②-2 留守家庭児童会室の向上として求めること

- ・三季休業期の昼食サービス・・・23.5%
- ・体験活動の充実・・・12.2%
- ・本・遊具・おもちゃの充実・・・12.2%

【質問6で「100万円以上200万円未満」と回答した世帯】

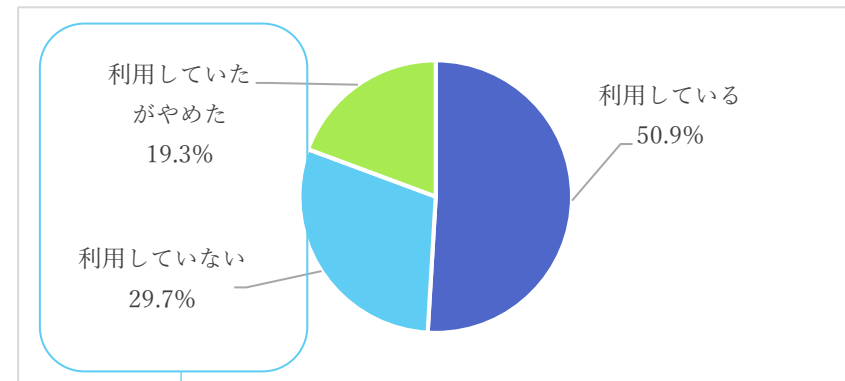
①-1 放課後オープンスクエアの利用率



理由：

- ・子どもが行きたがらない・・・36.7%
- ・特にない・・・34.4%
- ・その他・・・33.3%

②-1 留守家庭児童会室の利用率



理由：

- ・経済的負担が大きい・・・22.5%
- ・子どもが放課後オープンスクエアに行くようになった・・・17.6%
- ・子どもが行きたがらない・・・13.4%

①-2 放課後オープンスクエアの向上として求めること

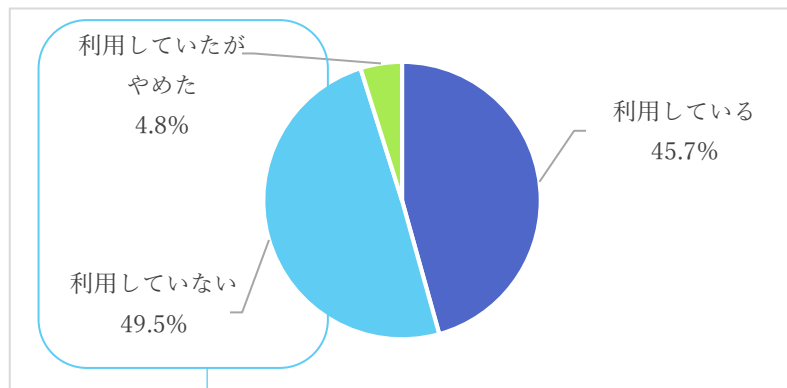
- ・三季休業期の昼食サービス・・・31.0%
- ・施設の利用の充実（体育館や図書館等の利用）・・・19.7%
- ・三季休業期のおやつを提供・・・18.0%

②-2 留守家庭児童会室の向上として求めること

- ・三季休業期の昼食サービス・・・28.6%
- ・土曜日の開設日の増加・・・15.5%
- ・施設や設備の改善・・・12.6%

【質問6で「200万円以上300万円未満」と回答した世帯】

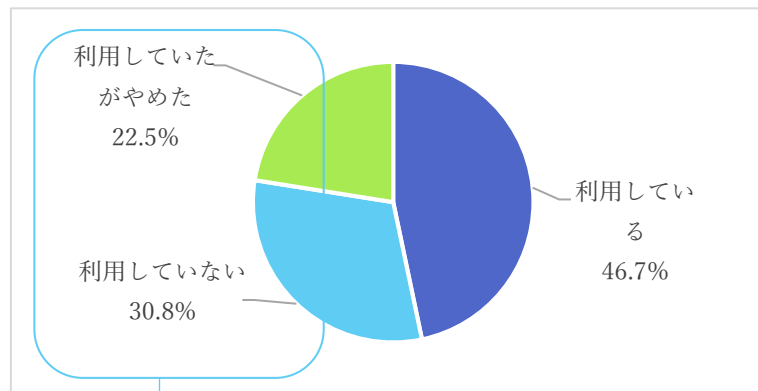
①-1 放課後オープンスクエアの利用率



理由：

- ・子どもが行きたがらない・・・36.7%
- ・特になし・・・34.4%
- ・その他・・・33.3%

②-1 留守家庭児童会室の利用率



理由：

- ・子どもが放課後オープンスクエアに行くようになった・・・21.7%
- ・経済的負担が大きい・・・19.6%
- ・特になし・・・12.5%

①-2 放課後オープンスクエアの向上として求めること

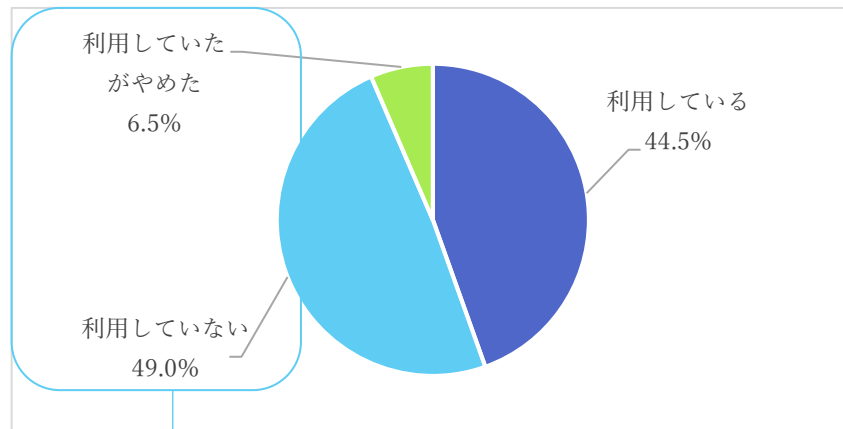
- ・三季休業期の昼食サービス・・・18.1%
- ・施設の利用の充実（体育館や図書館等の利用）・・・14.9%
- ・三季休業期のおやつ提供・・・11.0%
- ・特になし・・・11.0%

②-2 留守家庭児童会室の向上として求めること

- ・三季休業期の昼食サービス・・・28.4%
- ・施設や設備の改善・・・14.5%
- ・土曜日の開設日の増加・・・10.7%

【質問6で「300万円以上500万円未満」と回答した世帯】

①-1 放課後オープンスクエアの利用率



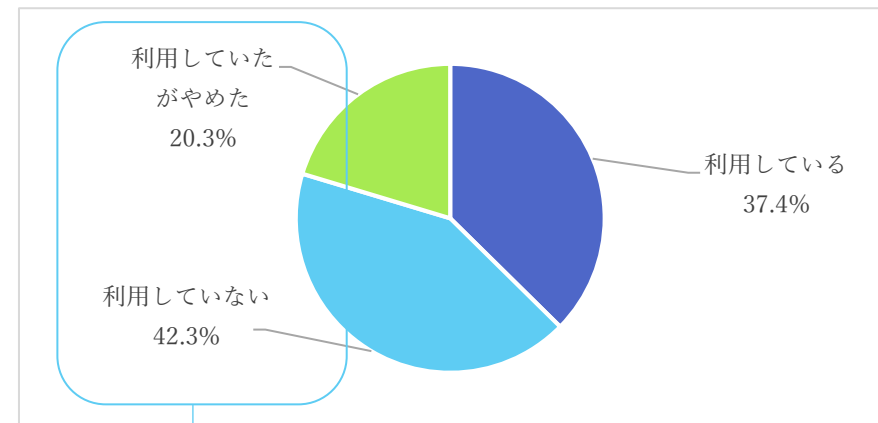
理由：

- ・子どもが行きたがらない・・・17.8%
- ・その他・・・16.4%
- ・特にない・・・16.3%

①-2 放課後オープンスクエアの向上として求めること

- ・施設の利用の充実（体育館や図書館等の利用）・・・17.4%
- ・三季休業期の昼食サービス・・・17.3%
- ・三季休業期のおやつ提供・・・11.2%

②-1 留守家庭児童会室の利用率



理由：

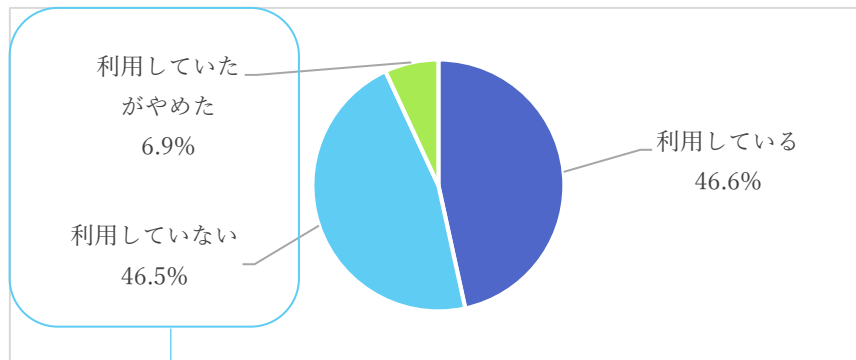
- ・入室要件に満たない・・・19.9%
- ・子どもが放課後オープンスクエアに行くようになった・・・17.6%
- ・経済的負担が大きい・・・16.9%

②-2 留守家庭児童会室の向上として求めること

- ・三季休業期の昼食サービス・・・27.4%
- ・施設や設備の改善・・・12.3%
- ・土曜日の開設日の増加・・・10.4%

【質問6で「500万円以上800万円未満」と回答した世帯】

①-1 放課後オープンスクエアの利用率



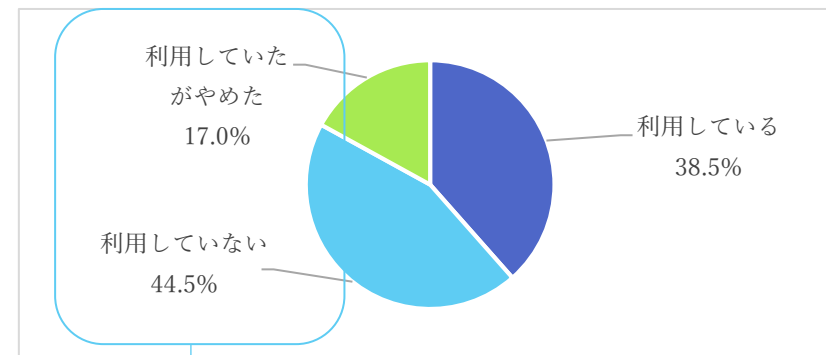
理由：

- ・子どもが行きたがらない・・・19.2%
- ・特になし・・・17.3%
- ・その他・・・17.0%

①-2 放課後オープンスクエアの向上として求めること

- ・施設の利用の充実（体育館や図書館等の利用）・・・18.5%
- ・三季休業期の昼食サービス・・・17.4%
- ・三季休業期のおやつの提供・・・10.6%

②-1 留守家庭児童会室の利用率



理由：

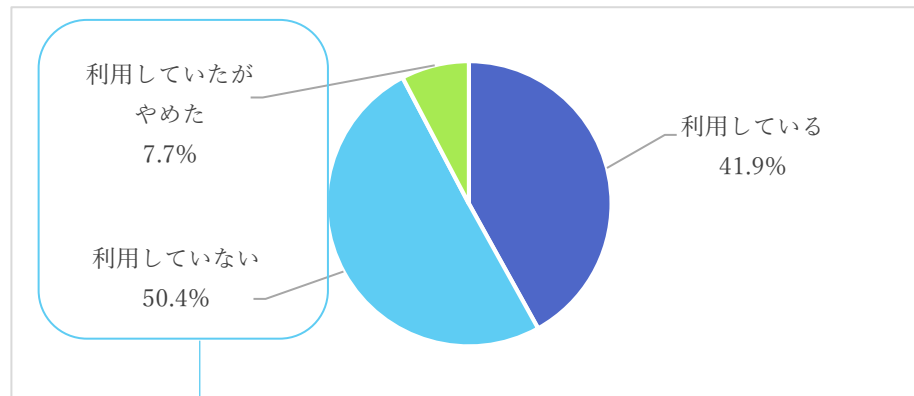
- ・入室要件に満たない・・・23.3%
- ・特になし・・・15.4%
- ・子どもが放課後オープンスクエアに行くようになった・・・14.9%

②-2 留守家庭児童会室の向上として求めること

- ・三季休業期の昼食サービス・・・28.4%
- ・施設や設備の改善・・・14.3%
- ・スタッフの対応・・・9.5%

【質問6で「800万円以上」と回答した世帯】

①-1 放課後オープンスクエアの利用率



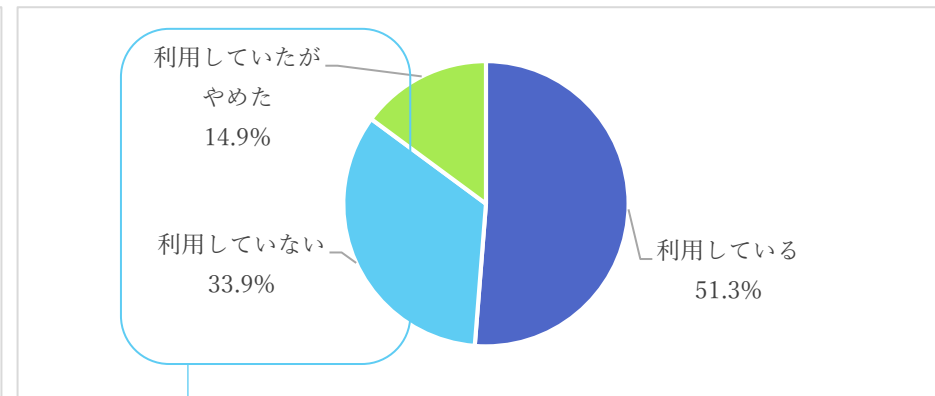
理由：

- ・その他・・・20.9%
- ・子どもが行きたがらない・・・17.7%
- ・特になし・・・14.9%

①-2 放課後オープンスクエアの向上として求めること

- ・施設の利用の充実（体育館や図書館等の利用）・・・18.3%
- ・三季休業期の昼食サービス・・・17.0%
- ・三季休業期のおやつの提供・・・9.2%

②-1 留守家庭児童会室の利用率



理由：

- ・入室要件に満たない・・・20.7%
- ・特になし・・・14.9%
- ・子どもが放課後オープンスクエアに行くようになった・・・14.6%

②-2 留守家庭児童会室の向上として求めること

- ・三季休業期の昼食サービス・・・29.1%
- ・施設や設備の改善・・・17.4%
- ・スタッフの対応・・・10.4%

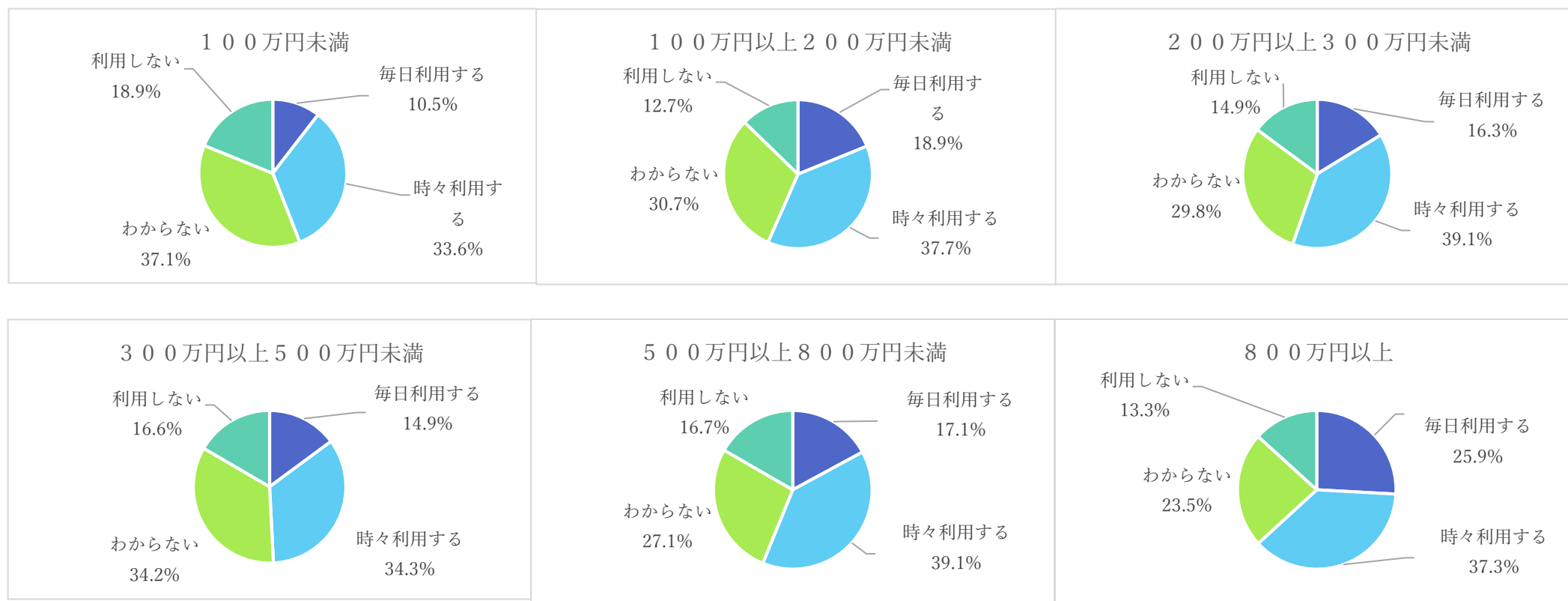
（４）世帯の経済状況と三季休業期の昼食提供サービスの利用希望

質問６ 世帯の経済状況について教えてください。前年（2023 年）のあなたの世帯の年収（税込み）は、およそいくらですか。

質問１９ 三季休業期の昼食提供サービスが導入された場合に利用しますか。

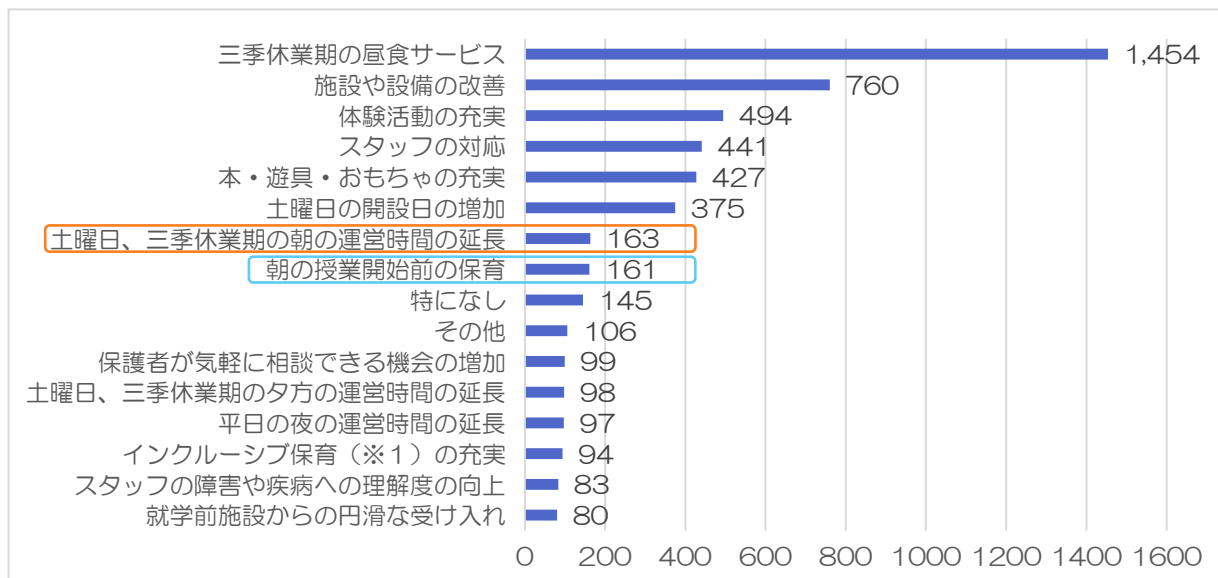
本市では三季休業期の留守家庭児童会室等への昼食（お弁当配達）サービスの導入を検討しています。（事業内容の一例）

- ・保護者がスマホでアプリからメニューを確認して注文
- ・支払い方法はクレジットカード等で電子決済
- ・一食 500 円～600 円



(5) 朝の保育の需要

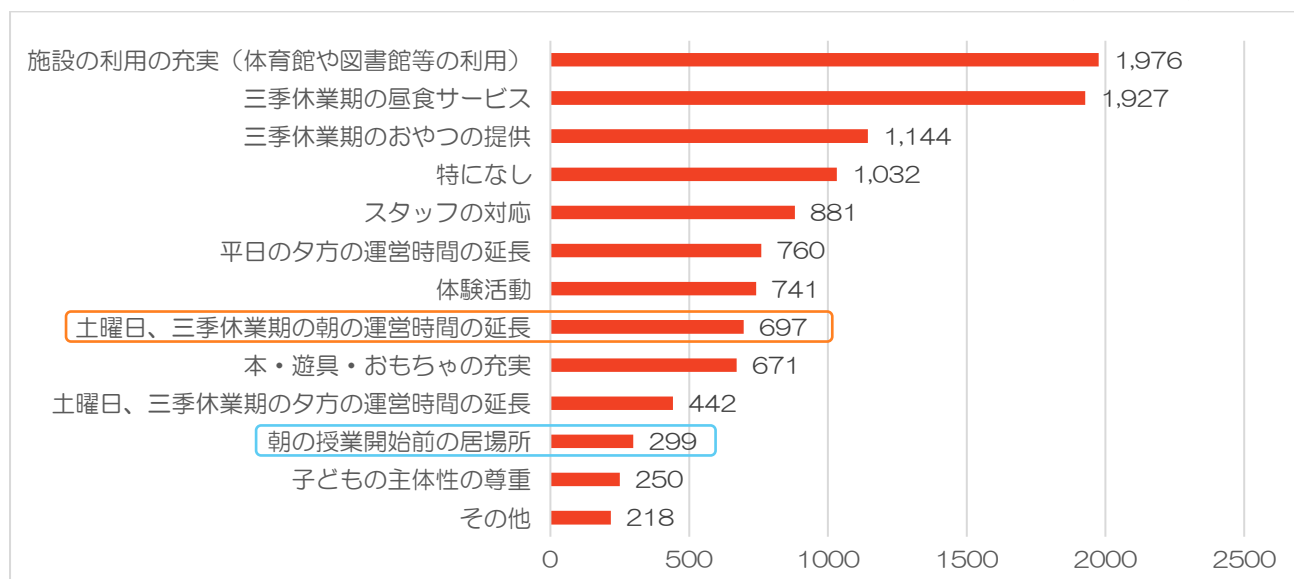
質問 1 8 - 8 留守家庭児童会室事業の向上として求めることは何ですか。(3つまで)



(回答件数：5,077 件)

(回答者数：2,291 人)

質問 1 2 - 5 放課後オープンスクエア事業の向上として求めることは何ですか。(3つまで)



(回答件数：11,038 件)

(回答者数：5,347 人)

【クロス集計】

①就労状況・「お母さん」の朝家を出る時間・留守家庭児童会室の向上として求めること

			朝の授業開始前 の保育	土曜日、三季休業期の 朝の運営時間の延長
全回答者数	件数	2,291	161	163
	割合		7.0%	7.1%

(下は内数)

父母共にフルタイムで働く世帯	件数	1,361	116	114
	割合		8.5%	8.4%
父母共にフルタイムで働く世帯のうち、 「お母さん」が午前7時台以前に家を出る世帯	件数	728	89	87
	割合		12.2%	12.0%

②就労状況・「お母さん」の朝家を出る時間・放課後オープンスクエアの向上として求めること

			朝の授業開始 前の居場所	土曜日、三季休業期の朝 の運営時間の延長
全回答者数	件数	5,347	299	697
	割合		5.6%	13.0%

(下は内数)

父母共にフルタイムで働く世帯	件数	1,886	138	301
	割合		7.3%	16.0%
父母共にフルタイムで働く世帯のうち、 「お母さん」が午前7時台以前に家を出る世帯	件数	951	89	176
	割合		9.4%	18.5%

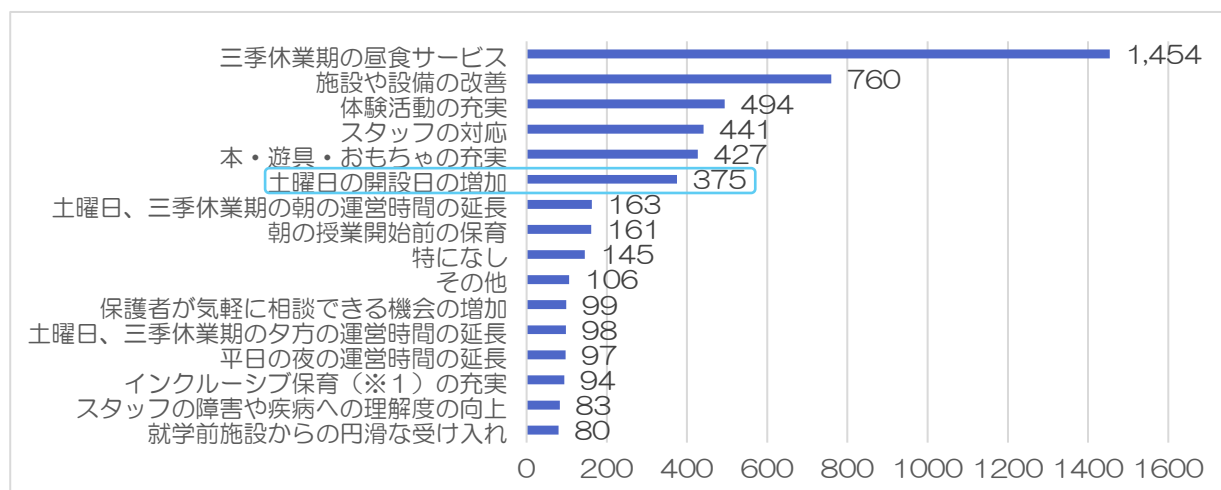
留守家庭児童会室の向上として求めることとして、「朝の授業開始前の保育」は全回答者の7.0%が、「土曜日、三季休業期の朝の運営時間の延長」は全回答者の7.1%が回答、放課後オープンスクエアの向上として求めることとして、「朝の授業開始前の居場所」は全回答者の5.6%が、「土曜日、三季休業期の朝の運営時間の延長」は全回答者の13.0%が回答しており、全体としては朝の保育の需要は高くありません。

ただし、父母共にフルタイムで働く世帯や、父母共にフルタイムで働く世帯のうち、「お母さん」が午前7時台以前に家を出る世帯では、それぞれの項目で両事業とも要望として挙がる割合が高くなっていることから、全体としての要望は少ないものの、働きたい保護者からの要望は一定あることが伺えます。

(6) 土曜日の開設日の増加の需要

質問 18-8 留守家庭児童会室事業の向上として求めることは何ですか。(3つまで)

【単純集計】



(回答件数：5,077 件)

(回答者数：2,291 人)

【クロス集計】

「土曜日の開設日の増加」を選択した回答者の世帯構成

			土曜日の開設日の増加
全回答者数	件数	2,291	375
	割合		16.4%

(下は内数)

父母(単身赴任や長期出張中の父母を含む)	件数	2,055	300
	割合		14.6%
母(ひとり親家庭)及び祖父、祖母等	件数	212	72
	割合		34.0%
父(ひとり親家庭)及び祖父、祖母等	件数	16	3
	割合		18.8%
祖父・祖母等	件数	3	0
	割合		0.0%

留守家庭児童会室の向上として求めることとして、「土曜日の開設日の増加」の全回答者の16.4%が回答しました。保護者の就労状況との比較では顕著な相関関係は見られませんでした。世帯構成と比較すると、ひとり親家庭の回答率が高くなっています。

2 アンケート分析<就学前児童の保護者>

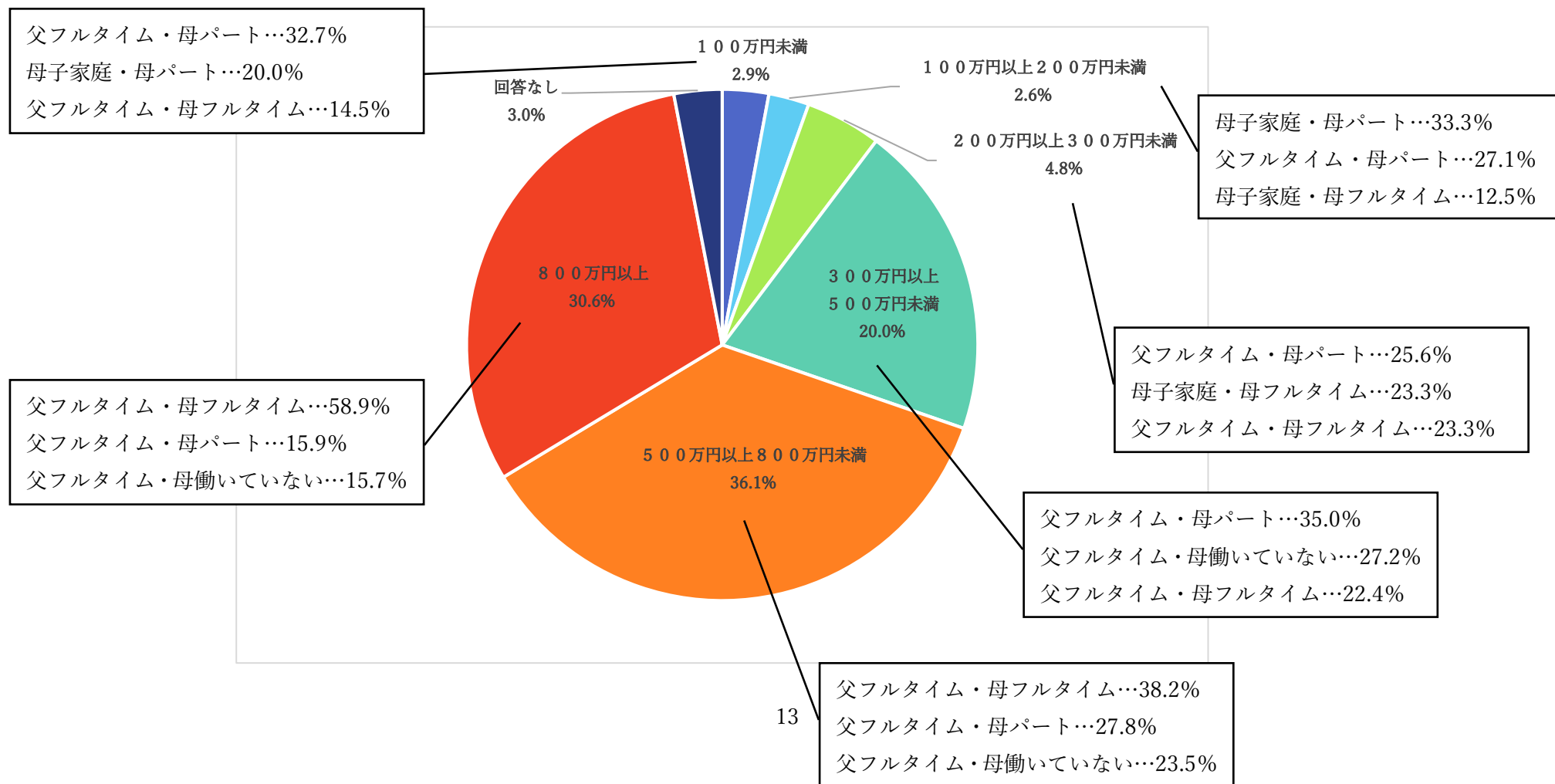
調査対象：枚方市在住の3～5歳の就学前児童（8,446人）の保護者

回答者数：1,875人

（1）世帯の経済状況と就労状況

質問6 世帯の経済状況について教えてください。前年（2023年）のあなたの世帯の年収（税込み）は、およそいくらですか。

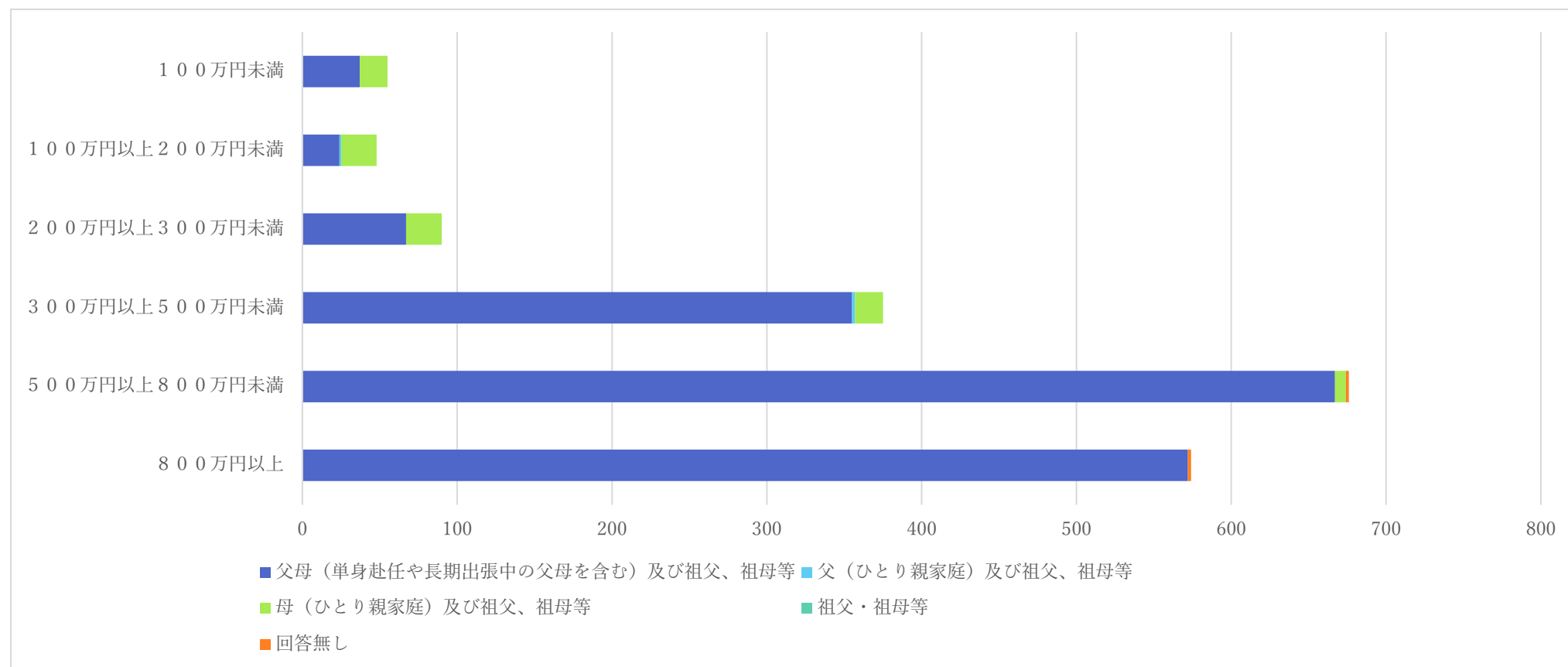
質問3-1（質問4-1）「お母さん（お父さん）」のお仕事の状況などについて教えてください。自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。



（２）世帯の経済状況と世帯の構成員

質問６ 世帯の経済状況について教えてください。前年（2023 年）のあなたの世帯の年収（税込み）は、およそいくらですか。

質問１ お子さんと同居し、生計を共にしている方（大人）を教えてください。



世帯年収が「100 万円以上 200 万円未満」の世帯は 50.0%が、「200 万円以上 300 万円未満」の世帯は 25.6%が一人親家庭になっています。高収入になるほど一人親家庭は減少し、世帯年収が「500 万円以上」になると、一人親家庭は 1.0%以下となっています。

(3) 世帯の経済状況と放課後事業への要望

①放課後オープンスクエアの向上として求めること

	100万円未満	100万円以上200万円未満	200万円以上300万円未満	300万円以上500万円未満	500万円以上800万円未満	800万円以上
施設の利用の充実（体育館や図書館等の利用）	27.0%	17.8%	20.7%	21.8%	23.5%	22.9%
三季休業期の昼食サービス	20.5%	26.2%	25.3%	20.6%	22.7%	21.8%
運営時間の延長	6.6%	11.2%	17.2%	11.8%	14.8%	14.8%
体験活動	13.1%	12.1%	10.1%	11.3%	9.9%	12.7%
三季休業期のおやつの提供	6.6%	10.3%	8.1%	9.0%	9.2%	8.6%
子どもの主体性の尊重	11.5%	12.1%	7.1%	11.4%	8.0%	6.0%
本・遊具・おもちゃの充実	8.2%	2.8%	7.1%	7.7%	7.2%	7.0%
特になし	4.1%	5.6%	3.5%	4.1%	2.8%	2.9%
その他	2.5%	1.9%	1.0%	2.3%	1.9%	3.2%

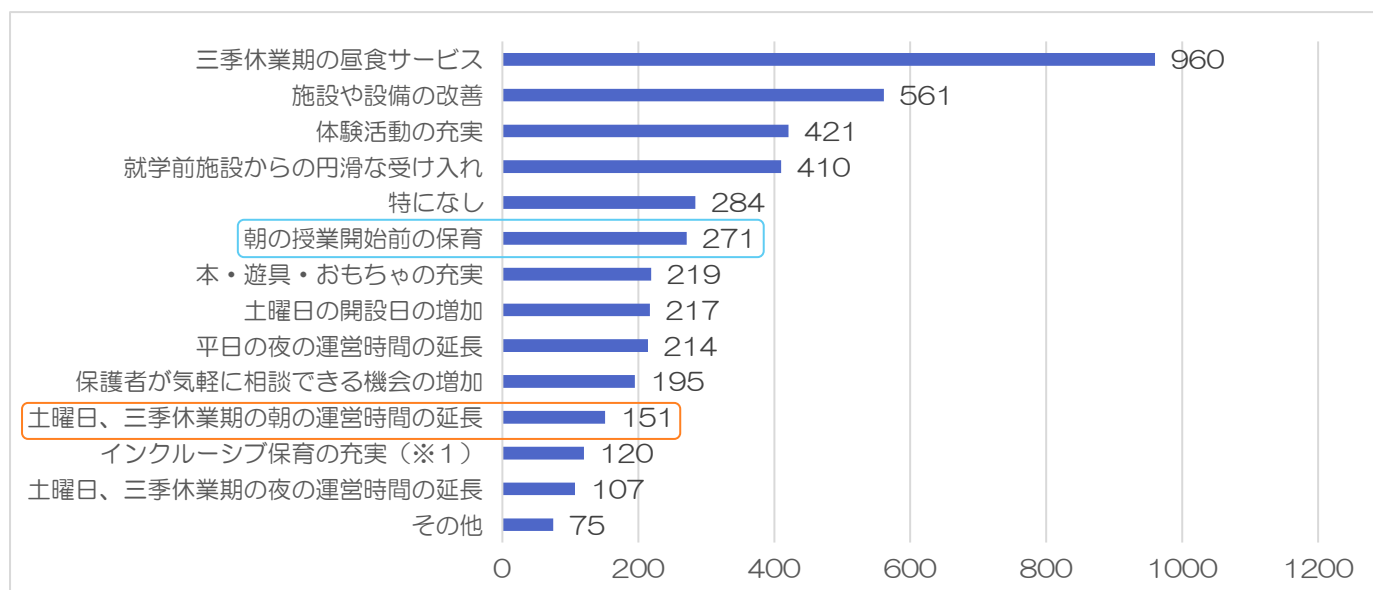
②留守家庭児童会室の向上として求めること

	100万円未満	100万円以上200万円未満	200万円以上300万円未満	300万円以上500万円未満	500万円以上800万円未満	800万円以上
三季休業期の昼食サービス	16.1%	24.8%	24.5%	20.8%	20.8%	23.8%
施設や設備の改善	10.7%	9.5%	9.9%	13.3%	13.3%	14.4%
体験活動の充実	12.5%	12.4%	9.4%	8.1%	8.1%	10.5%
就学前施設からの円滑な受け入れ	12.5%	10.5%	11.8%	9.3%	9.3%	8.0%
特になし	9.8%	8.6%	5.2%	9.0%	9.0%	5.3%
朝の授業開始前の保育	3.6%	4.8%	3.8%	5.7%	5.7%	7.9%
本・遊具・おもちゃの充実	8.9%	5.7%	5.7%	4.9%	4.9%	5.0%
土曜日の開設日の増加	6.3%	7.6%	8.0%	5.9%	5.9%	3.4%
平日の夜の運営時間の延長	1.8%	5.7%	4.7%	4.4%	4.4%	5.7%
保護者が気軽に相談できる機会の増加	6.3%	2.9%	3.3%	5.3%	5.3%	4.2%
土曜日、三季休業期の朝の運営時間の延長	4.5%	1.9%	3.8%	4.1%	4.1%	3.6%
インクルーシブ保育の充実	2.7%	1.0%	3.8%	4.6%	4.6%	2.6%
土曜日、三季休業期の夜の運営時間の延長	2.7%	3.8%	4.2%	2.6%	2.6%	2.8%
その他	1.8%	1.0%	1.9%	2.1%	2.1%	2.8%

(4) 朝の保育の需要

質問 14 留守家庭児童会室事業の向上として求めることは何ですか。(3つまで)

【単純集計】



(回答件数：4,205 件)

(回答者数：1,875 件)

【クロス集計】

就労状況・「お母さん」の朝家を出る時間・留守家庭児童会室の向上として求めること

			朝の授業開始前の 保育	土曜日、三季休業期の 朝の運営時間の延長
全回答者数	件数	1,875	271	151
	割合		14.5%	8.1%

(下は内数)

父母共にフルタイムで働く世帯	件数	721	157	82
	割合		21.8%	11.4%
父母共にフルタイムで働く世帯のうち、 「お母さん」が午前7時台以前に家を出る世帯	件数	447	137	67
	割合		30.6%	15.0%

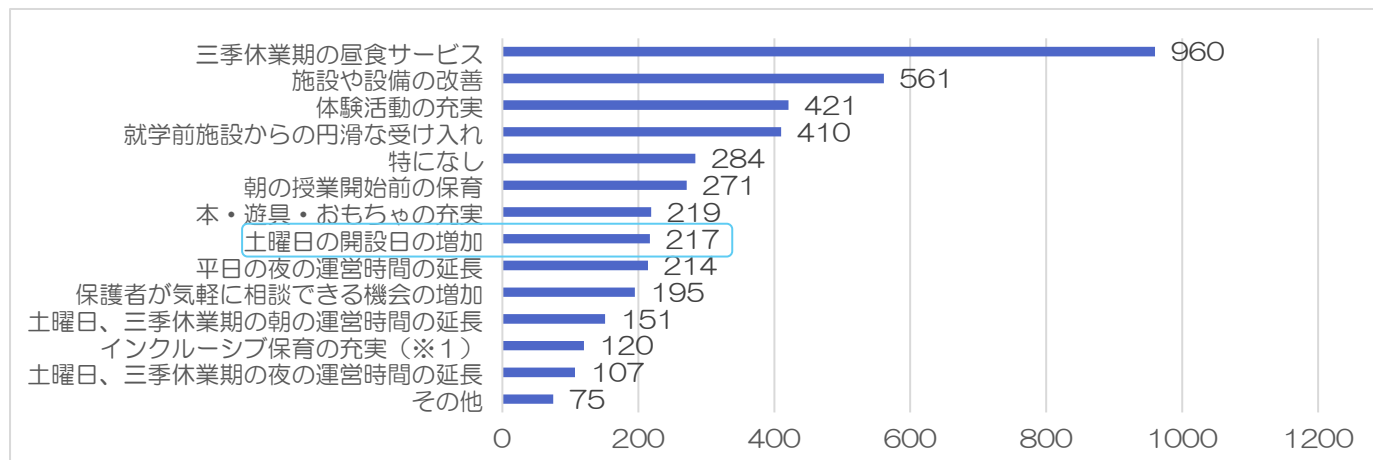
留守家庭児童会室の向上として求めることとして、「朝の授業開始前の保育」は全回答者の 14.5%が回答、「土曜日、三季休業期の朝の運営時間の延長」は、全回答者の 8.1%が回答しています。

小学生の保護者と同様に、父母共にフルタイムで働く世帯、父母共にフルタイムで働く世帯のうち、「お母さん」が午前7時台以前に家を出る世帯で割合が段階的に多くなっていることから、働きたい保護者からの要望が相対的に高くなっていることが伺えます。

（５）土曜日の開設日の増加の需要

質問１４ 留守家庭児童会室事業の向上として求めることは何ですか。（３つまで）

【単純集計】



（回答件数：4,205 件）

（回答者数：1,875 件）

【クロス集計】

「土曜日の開設日の増加」を選択した回答者の世帯構成

			土曜日の開設日の増加
全回答者数	件数	1,875	217
	割合		11.6%

（下は内数）

父母（単身赴任や長期出張中の父母を含む）	件数	1,776	199
	割合		11.2%
母（ひとり親家庭）及び祖父、祖母等	件数	91	17
	割合		18.7%
父（ひとり親家庭）及び祖父、祖母等	件数	7	0
	割合		0.0%
祖父・祖母等	件数	0	0
	割合		0.0%

小学生の児童の保護者へのアンケート結果と同様に、保護者の就労状況との比較では顕著な相関関係は見られませんでした。ひとり親家庭の回答率が高くなっています。

3 アンケート分析<小学生の保護者と就学前児童の保護者の比較>

(1) 就労状況

	小学生の児童の保護者	就学前児童の保護者
父母ともにフルタイム	35.3%	38.5%
父フルタイム・母パートタイム	37.8%	26.0%
父フルタイム・母働いていない（育休等含む）	16.0%	20.7%
母子家庭・母フルタイム	4.7%	2.8%
母子家庭・母パートタイム	1.8%	1.6%

就学前児童の保護者は小学生の児童の保護者に比べて、母親のフルタイムが多く、パートタイムが少ない傾向にあります。

(2) 小1の壁

〈児童が小学校へ上がるときの不安や困りごと〉

				子どもの下校時間に保護者がいないため、留守番できるか	留守家庭児童会室等に預けられる時間が今より短くなるため仕事との両立ができるか	子どもの登校時間に保護者がいないため、集団登校できるか
全回答者数	小学生の保護者	件数	5,347	715	442	346
		割合		13.4%	8.3%	6.5%
	就学前児童の保護者	件数	1,875	570	495	325
		割合		30.4%	26.4%	17.3%

(下は内数)

フルタイムで働く世帯	小学生の保護者	件数	1,886	367	278	221
		割合		19.5%	14.7%	11.7%
	就学前児童の保護者	件数	721	310	225	263
		割合		43.0%	31.2%	36.5%

「お子さんが小学校に入学することに、どんな不安や困りごとがありますか（ありましたか）。」という設問に対し、上記の保護者の就労に関する回答をした割合は、小学生の児童の保護者に比べて、就学前児童の保護者の方が割合が高くなりました。

就学前児童の保護者について、父母ともにフルタイムの世帯の 43.0%が「子どもの下校時間に保護者がいないため、留守番できるか」、31.2%が「留守家庭児童会室等に預けられる時間が今より短くなるため仕事との両立ができるか」、36.5%が「子どもの登校時間に保護者がいないため、集団登校できるか」と回答しています。

また、「（お子さんが小学校へ入学するときの）不安や困りごとを解消するためどのようなことを考えていますか。」に対し、就学前児童の保護者の父母ともにフルタイムの世帯の 19.0%が「勤務時間を短縮するため就労形態を変更する」と回答していることから、就学前に比べて就学後は子どもを預けられる時間が限定されることが、保護者の就労形態に大きな影響を与えていると考えられます。